

鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会

設立年月日 昭和50年4月1日 年会費 2,000円 推進員数 54人

1 活動目標

- (1) 食事バランスやフレイル予防の食事等について学び、ライフステージに応じた食育を普及・伝達する。
- (2) 食品ロス削減や災害食について学び、伝える。
- (3) 市や地域と連携する。

2 令和3年度活動状況

- (1) 会員研修
 - 「3・1・2弁当箱法」外部講師および自主学习による研修（4回）
 - 「フレイル予防講座」会員が講師を務め研修（1回）
- (2) 県・財日本食生活協会助成事業（2回）
 - ・生涯骨太クッキング 保健センターの骨粗しょう症検診受診者へ説明とリーフレットの配布
 - ・やさしい在宅介護食 会員が自分の近所の方に説明とリーフレットの配布
- (3) 市事業の協力（1回）
 - 食事見本の展示・ワンポイントアドバイス・手洗い体験
- (4) 会議等（15回）

3 会の特徴

本協議会は、子どもから大人まであらゆる世代に対して、健康づくりや食の大切さを伝えており、近年では本市の急速に進む高齢化の現状を踏まえ、共食事業などのフレイル予防活動に力を注いでいます。

令和4年度は会員研修で学んだ「3・1・2弁当箱法」を活かして、各市民センターで展示を行い、「地域の食のアドバイザー」として活動しています。



※写真は例年の様子